

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成22年11月29日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行
TEL 082-245-0304
FAX 082-245-0349
E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp
ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



「かぶとむし」高等部3年生 織田 渉 作

□ はじめに

秋色更に濃くなり、冬支度に心せられる今日この頃です。いかがお過ごしでしょうか。

運動会・体育祭や文化祭といった大きな行事が終わり、一段落したこの時期、多くの学年が校外学習に出かけます。高等部1年3組は、11月19日(金)に、公共交通機関を活用し、秋の宮島に校外学習に行きました。切符の購入の仕方等体験的学習を通して、実生活に生きた力として定着させることをねらいの一つとして実施しました。このように、特に校外学習においては、ねらいを焦点化・明確化するとともに、計画的に実施し、自立と社会参加に向けて力を付けていくことが大切であると考えます。

さて、学校は、二学期のまとめと評価の時期に入ります。私は、最近、校務運営会議をはじめ、機会あるごとに「指導の妥当性」について職員に話をしています。児童生徒の実態把握や指導の手立て、評価指標等々、厳しい研鑽に裏付けられたものでなければ、保護者の皆様に説明責任を果たすことはできないと考えています。児童生徒の評価は教師自身の指導力の評価と表裏一体のものであるということを謙虚に受け止め、指導の妥当性を追究していきたいものです。

□ 施設・他校種等訪問参観研修

11月8日(月)に、広島市教育センター主催の、本年度第1回目の施設・他校種等訪問参観研修会が本校で開催されました。今年度、本市に採用になった95名の先生方が、障害を有する児童生徒の個に応じた教育についての理解を深める目的で来校されました。各学部での授業体験の後、私や広島市教育委員会特別支援教育課の関和典主任指導主事が講義をいたしました。広島市教育センター次長 尾形慎治様が来校してくださり、真剣に研修をする初任者の様子を参観してくださいました。初任者の先生方が各学校に戻られ、本校で研修したことを生かしていただきたいと思ひますし、何年後、本校で共に実践する教員が生まれたいと願いました。第2回目は、12月1日(水)に、121名の初任者の先生方をお迎えする予定です。



□ 第17回文化祭

11月12日(金)、13日(土)に開催しました第17回文化祭に、健康福祉局障害福祉課長 国重俊彦様、広島市教育委員会特別支援教育課長 三村千秋様をはじめ、多くの御来賓や保護者の皆様、卒業生、交流校の児童生徒、地域の皆様方などに御来校いただきました。二日間で900名を超える来校者で、今年度も盛会裏に終わることができ、皆様方に感謝しています。さて、手前味噌ではありますが、私は、いずれも学習の成果をしっかり発表できていたと評価しておりますが、中でも作品展示が例年に比べ、質の高いものであったと感じました。児童生徒の学びの姿が良く表現できていましたし、その作品を最高の状態で見ていただきたいという教師の願いが、展示の仕方の工夫などからも読み取ることができたからです。みなさんはどのような御感想をもたれたでしょうか。



三村課長さん、いらっしゃい!



案内サービスをする高等部生徒



中3ファミリーコンサート



「つろうや中2」



高2ワクワクロード



訪問学級作品展



高2-5678組「天使のハーモニー」

□ サテライト研修

11月4日(木)に広島市教育センターから戸田美鈴指導主事をお招きし、「キャリア教育の視点で生徒が主体的に取り組む授業づくり」の協議の持ち方について研修しました。た。中学部第3学年1組の自立活動を題材に取り上げ、支援の仕方やタイミング、度合い等について、活発に意見交流をしました。教師一人一人が、自らの支援の在り方等について振り返りながら、授業改善に繋げていって欲しいと切に思います。



□ 子どものための優れた舞台芸術体験事業



オーケストラを指揮する岡崎君

11月18日(木)、文化庁の平成22年度子どものための優れた舞台芸術体験事業で、東京ニューシティ管弦楽団のオーケストラ公演が本校体育館で行われました。本物の優れた舞台芸術を身近に触れる機会がもてたということは、子どもの豊かな情操を育てる意味において、とても意義があると考えます。未来の指揮者コーナーでは、ブラームスのハンガリー舞曲第5番を児童生徒代表が指揮する場面もあり、大きな喝采を浴びました。

□ 広島県特別支援教育研究大会広島大会

第51回広島県特別支援教育研究大会広島大会が、11月19日(金)に開催されました。初めて特別支援学校も参加するということが、特別支援学校にとっても大変意味ある研究会であったと思っています。本校は第1分科会の会場校として、「主体的に生きる力をはぐくむ日常生活の指導」を研究テーマに、授業公開と研究協議会を行いました。小学部第2学年2組の岡本文江教諭と原猛志教諭が、授業公開を行いました。参観者からは、「子どもが主体的に行動するための個々の児童に対する指導の手立てがきめ細かく考えられていて、とても参考になった。」等の声をお寄せいただきました。また、協議会では、アセスメント等に係る他校の実践例を伺うこともでき、大変有意義な協議会となりました。



授業公開 小学部第2学年2組 朝の会

最後になりましたが、本研究大会に向け、懇切丁寧に御指導、御助言を賜りました、広島市教育委員会特別支援教育課指導主事 福庭由也様をはじめとして、大会運営関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

□ 発表会

11月8日(月)、高等部第1学年4組の生徒が3部構成の「にじいろのさかな」の劇を発表しました。8人の生徒がこれまでの練習を通して、台詞や動きをしっかりと覚え、堂々と演技する姿を参観しとても感激しました。

また、11月25日(木)には小学部高学年の発表会もあり、多くの御家族の方々に観ていただきました。子どもたちは精一杯力を発揮し、日頃の学習の成果を発表できたと思います。主体的に生きる力を育てるうえで、自己表現力の育成は、欠かせないものであると改めて感じました。



劇「にじいろのさかな」

小4 はらべこあおむし

小5 11びきのねこのだいぼうけん

小6 オズのまほうつかい

□ 亥の子祭り

11月7日(日)、今年も、収穫を祝い、大手町三丁目の亥の子祭りが、大手町四丁目の子ども会も加わり、盛大に行われました。本校のロータリーの中にも入っていただき、「繁盛セーイ」の掛け声とともに福石を搗いていただきました。子どものお祭りとして、今もなお受け継がれていることは、大変素晴らしいことだと思います。大手町三丁目の黒田英昭会長様、大手町四丁目の吉澤秀雄会長様をはじめ、町内会の皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後とも、引き続き御理解と御支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



□ お知らせ

○ 11月5日(金)に、本校は、平成22年度歯科保健優秀校として広島県知事表彰を受けました。日頃より歯科保健の大切さを認識し、虫歯予防と早期治療を始めとする児童生徒の歯科保健の向上に優れた成果が認められたもので、大変光栄なことです。学校歯科医の上田裕次先生の懇切丁寧な御指導のお陰であることは、言うまでもありませんが、御家庭での協力も欠かすことはできません。上田裕次先生並びに保護者の皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。



健康教育課 上田典之課長、森岡洋江指導主事と

○ 中学部3年生では、「生活に結びついた数学」をコンセプトに、生徒がそれぞれ興味を持っている題材をグラフで表す学習に取り組み、第60回広島県統計グラフコンクールに応募しました。審査の結果、川口珠美さんの、「勝星と番付の関係」が、中学生の部で見事入賞(佳作)し、11月19日(金)に、広島県庁で、表彰を受けました。川口珠美さん、おめでとうございます！



表彰状を手にして喜ぶ川口さん →